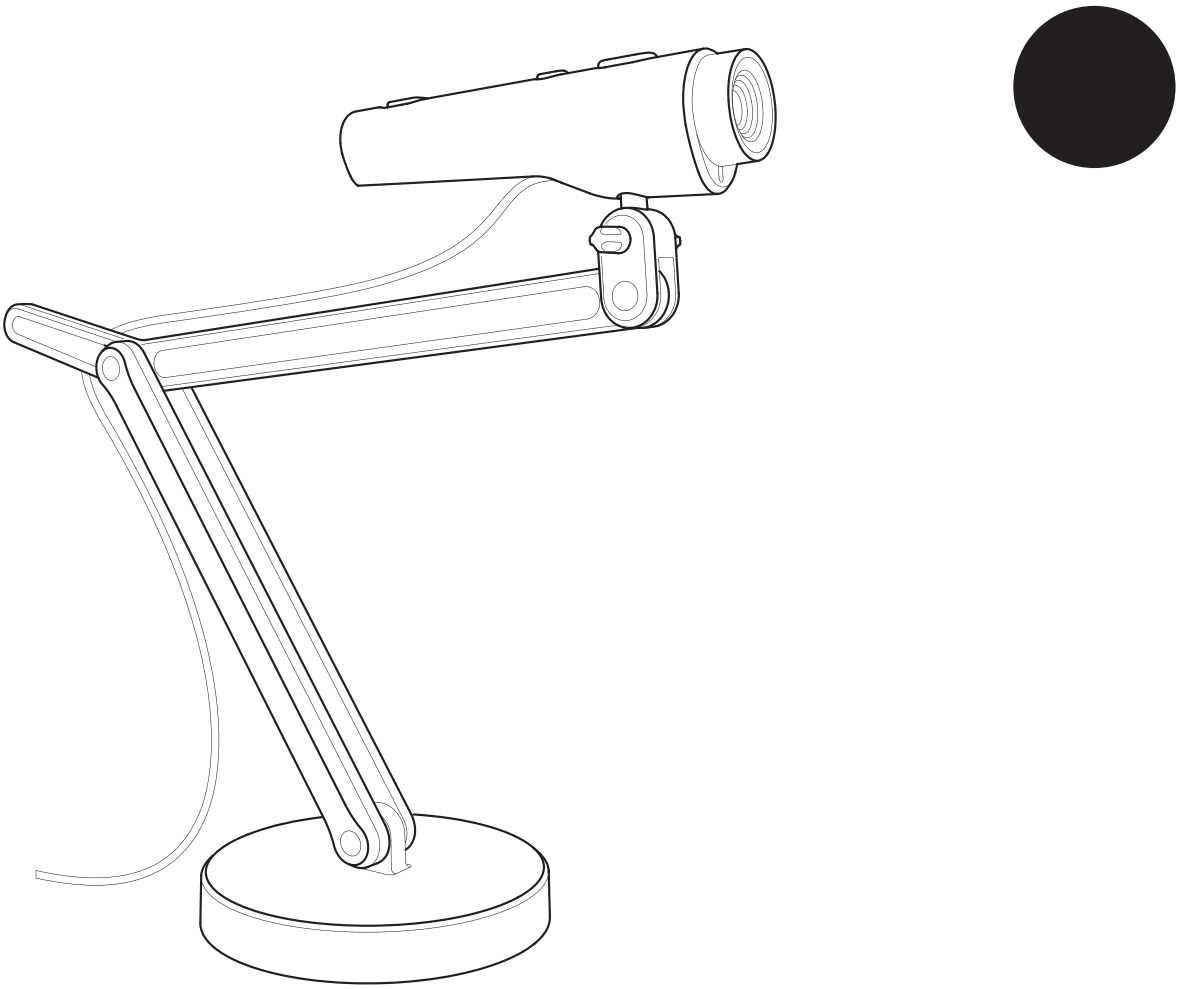
IPEVO

EXPERIENCE OVER IP

Point 2 Viewユーザーマニュアル



www.ipevo.jp

目次

1. はじめに 3

P2Vの特徴 3
柔軟なポジショニング 3
オートフォーカス機能 3
専用ソフトウェア 3
ソフトウェアのインストール 4
システム要求 4
インストール手順 4
P2Vウェブカメラの接続 4
P2Vウェブカメラ：ハードウェア概要 5
P2Vウェブカメラ：ソフトウェア概要 6
ソフトウェアのモード活用 7
カメラモード：ライブ映像を楽しみ、スナップ写真を撮りましょう 7
レビューモード：スナップ写真を閲覧・整理しましょう 7
フルスクリーンモード：皆と一緒に映像を楽しみましょう 7

2. 使用方法：基礎編. 8

オートフォーカス機能の利用方法 8
オートフォーカス設定内容、切替方法 8
フォーカス方法 8
ビープ音を消すには 9
スナップ写真の撮影 10
スナップ写真の閲覧 10
シャッター音を消すには 10
プレビュー効果を設定するには 11
タイマー機能を利用するには 11
位置決めポイント2プロフィール 12
固定対象を撮影したり、マクロ撮影を利用するには 12
手元の資料を共有するには 13
従来のウェブカメラと同様に使用するには 13

3. カメラ映像の調整 14

映像をズームする 14
露出量を変える 14
画面を反転する 15
解像度を変更する 15
画面サイズを変更する 16

目次

4. スナップ写真の調整 17

写真をズームする 17
写真を回転する 17
写真をコピーする 17
写真を削除する 17
写真フォルダを開く 18

5. フルスクリーンモードの活用 19

フルスクリーンモードを起動する 19
フルスクリーンモードを解除する 19

6. 使用方法：応用編 20

画質を調整する 20
ファイル名形式を変更する 21
パソコンが起動する際に、ソフトウェアを同時に起動する (Windowsのみ) 21
言語を選択する 22
カメラモードの設定を常に保存する(Windowsのみ) 22

7. 他のアプリケーションでP2Vを使用するには 23

ステップ１：P2V本体を設定する 23
ステップ２：アプリケーションを開く 24
ステップ３：P2Vをウェブカメラに指定する 24

8. 知っておくと便利な機能 25

ヘルプを見る 25
バージョン情報を見る 25
ソフトウェアを閉じる 26
ショートカットキー一覧 26

9. 付録 27

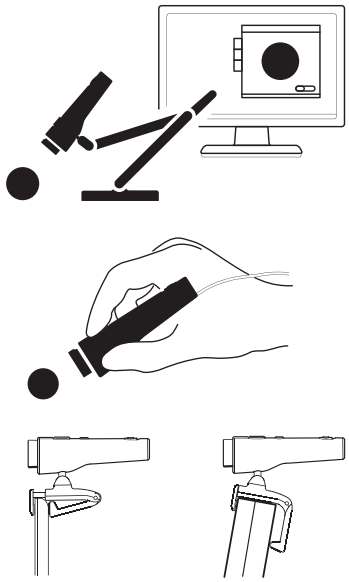
FAQおよびトラブルシューティング 27
ユーザーマニュアルバージョン履歴 27
保証規定 27

1. はじめに

Point 2 View (P2V)は従来のウェブカメラと比較して、より自由な発想でご利用いただけるように設計されています。以下にキーポイントを説明いたします。

P2Vの特徴

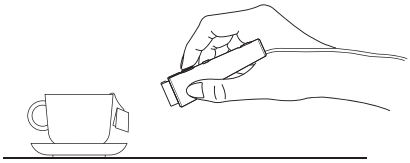
柔軟なポジショニング



従来のウェブカムはデスクトップやモニター上に配置するのが通例でした。P2Vは新しい利用法を提案します。

- アーム付きのスタンドを利用して、ウェブカムの位置を柔軟に調整できます。アームを曲げたり、ウェブカムを回転させたり、スタンド頭部のサイドコネクタを利用して横向きに設定し、お好みの位置にP2Vを固定してください。
- ウェブカム本体はペン状にデザインされており、手にしっくりなじみます。P2Vを手に持ち、お好きな向き、場所に動かしてみてください。あなただけの視点（Point of View)が得られます。
- 従来のウェブカムと同じ方法で利用する場合は、付属のクリップを使用して、パソコンのモニターに取り付けることもできます。この状態でもウェブカムの向きを上下左右に調整することができます。

オートフォーカス機能



フォーカスをいちいち合わせる手間を省くために、オートフォーカス機能を備えました。2種類のモードがあります。

- C（Continuous）モードではP2Vが常にフォーカスを調整し続けます。フォーカスのことを忘れて、映像を楽しめます。
- S（Single）モードではあなたが本体またはソフト付属のフォーカスキーを押すたびにフォーカスが調整されます。映像が動き続ける場合、ピンポイントにフォーカスを調整したい方に最適です。

最短5cmのマクロ機能も備えており、対象に近づいてもきれいな映像を楽しめます。

専用ソフトウェア

P2V専用のユーティリティソフトウェアを用意しました。映像を鑑賞したり、スナップ写真を閲覧・整理したり、ワンタッチでフルスクリーン映像を楽しめます。ただ映像を鑑賞するだけでなく、家庭（写真鑑賞）でもオフィス（プレゼンテーション）でもご利用いただけます。

ソフトウェアのインストール

システム要求：

PC:

- Windows 7、 Vista、 またはXP
- CPU速度：1.4GHz以上（2.4GHz推奨）
- 512MB RAM（1GB推奨）
- 200MBハードディスク空き容量

Mac:

- Mac OS X 10.5以上
- CPU速度：1.4GHz以上（2.4GHz推奨）
- 512MB RAM（1GB推奨）
- 200MBハードディスク空き容量

インストール手順

PC:

CD-ROMをパソコンに挿入してセットアッププログラムを立ち上げ、画面の指示に従ってインストールを行ってください。インストール完了後、パソコンのタスクバーにP2Vのアイコンが追加されます。

Mac:

CD-ROMをパソコンに挿入して*.dmgファイルを開き、P2Vアプリケーションをアプリケーションディレクトリにコピーしてください。

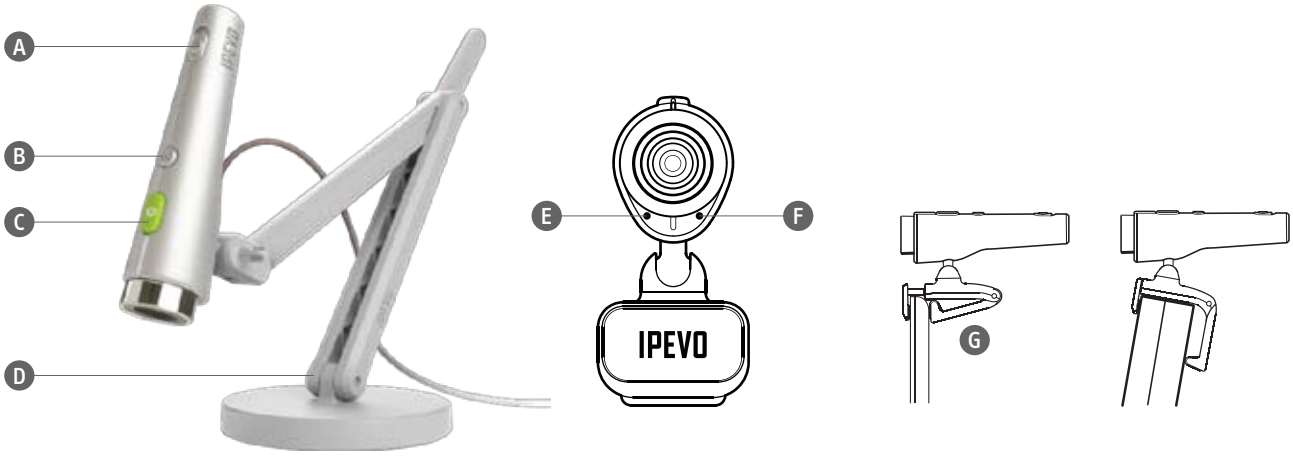
P2Vウェブカメラの接続

1. P2VをUSB経由でパソコンに接続してください。
2. ソフトウェアを起動してください。カメラモードがデフォルトで出現し、カメラ映像が画面に表示されます。

カメラモード（デフォルト）

P2Vウェブカメラ：ハードウェア概要

カメラ本体のキーを利用して、スナップ写真を撮影したりフォーカスを調整したりできます。アーム付きのスタンドを利用して、カメラの向きや位置を調整できます。



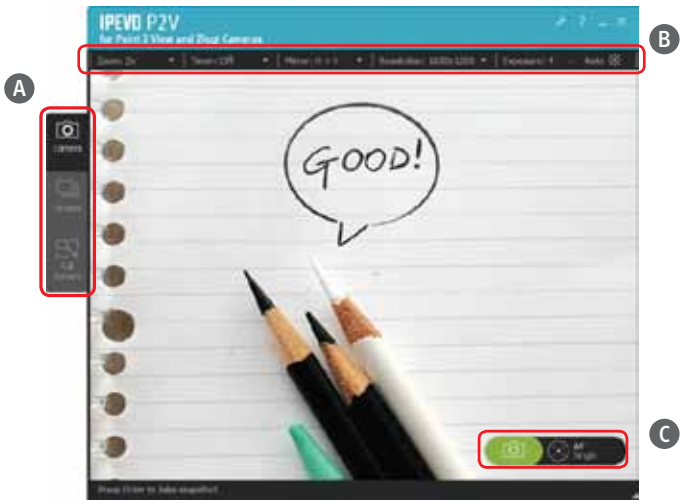
A	AF（オートフォーカス）モードスイッチ	オートフォーカスモードをS（Single)またはC(Continuous)に切り替えます。詳細は8ページをご参照ください。
B	フォーカスキー	映像のフォーカスを合わせます。詳細は8ページをご参照ください。
C	シャッターキー	画面に表示されている映像のスナップ写真を撮ります。詳細は10ページをご参照ください。
D	スタンド	頭部のコネクタを利用してP2Vを取り付け、アームを動かして向きや位置を調整します。使用例については12ページをご参照ください。
E	電源インジケータ	P2Vの電源がオンの場合、グリーンに点灯します。
F	ビデオインジケータ	映像を取り込んでいる最中、レッドに点灯します。
G	モニター取付け用クリップ	P2Vをモニターに取り付ける際に利用してください。先端部分を前面に引き出して、幅を調整できます。

P2Vウェブカメラ：ソフトウェア概要

可能な限り使いやすくなるよう、ユーザーインターフェースをデザインしています。画面左側のタブを切り替えて、3種類のモードでご利用いただけます。

- カメラモードでライブ映像を楽しめます。
- レビューモードでスナップ写真を閲覧・整理できます。
- フルスクリーンモードで映像を画面いっぱいに拡大できます。

カメラモード（デフォルト）



レビューモード

フルスクリーンモード

A	モードタブ	カメラ、レビュー、フルスクリーンの3モードを切り替えます。
B	メニューバー	メニューバーから各種機能を選択できます。
C	シャッター／フォーカス調整	写真撮影、フォーカス調整、AF（オートフォーカス）モード表示を行います。
D	サムネイル表示	撮影した写真を一覧表示します。
E	Escキー	フルスクリーンモードをキャンセルし、カメラモードに戻ります。

ソフトウェアのモード活用

カメラモード

レビューモード

フルスクリーンモード

カメラモード：ライブ映像を楽しみ、スナップ写真を撮りましょう。

ソフトウェアを起動するとカメラモードがデフォルトで出現します。P2Vがパソコンに接続されていればライブ映像が出現します。カメラ本体のシャッターキーやカメラモード下部のアイコンをクリックしてスナップ写真を撮影できます。写真を整理したり、フル画面で映像を楽しむ場合はそれぞれレビューモード、フルスクリーンモードに切り替えます。

レビューモード：スナップ写真を閲覧・整理しましょう。

カメラモードでスナップ写真を撮り、レビューモードで鑑賞できます。ズーム、コピー、削除など簡単な編集機能も備えています。パソコン内の写真フォルダを開き、直接写真ファイルを操作することもできます。

フルスクリーンモード：皆と一緒に映像を楽しみましょう。

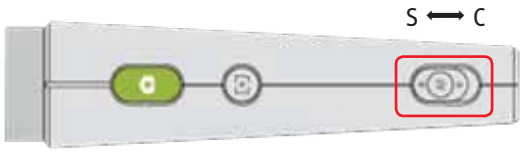
ライブ映像をパソコンの画面いっぱいに拡大します。カメラモード内のアイコンは保持されるので、フルスクリーンの状態でスナップ写真を撮ることもできます。画面をクリックしてアイコンをキャンセルし、映像のみの状態を楽しむこともできます。

オートフォーカス機能の利用方法

オートフォーカスには2種類の設定があり、用途に応じて切り替えてご利用いただけます。オートフォーカス機能はカメラモードとフルスクリーンモードにてご利用できます。

オートフォーカス設定内容、切替方法

P2V本体のAF（オートフォーカス）スイッチを使用してS（Single)またはC（Continuous)のいずれかを選択できます。

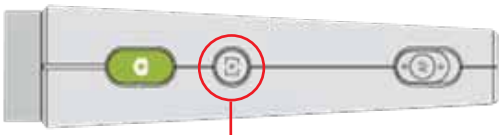


設定	説明	使用例
C（Continuous)	P2Vは常にフォーカスを調整し続けます。	• ウェブ会議 • 対象物が頻繁に変わる場合
S（Single)	P2Vはフォーカスキーが押された場合にのみフォーカスを調整します。	• 対象物が固定された状況でスナップ写真を撮る場合

現在のオートフォーカス設定はカメラモード右下のアイコン内に表示されます。

フォーカス方法

P2V本体のフォーカスキーまたはカメラモード内のフォーカスアイコンを利用してフォーカスを合わせることができます。AF設定がS(Single)の場合を想定している機能ですが、C（Continuous)の場合でも動作します。

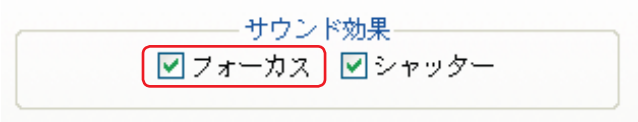


フォーカスキー（P2V本体）

フォーカスアイコン（ソフトウェア）

フォーカス調整は以下の手順で行われます。
1. 本体またはソフトウェアのフォーカスキーを押してください。
2. 画面中央にレッドのフォーカスフレームが出現します。ビープ音が発生し、フォーカス調整開始を知らせます。
3. フォーカス調整が終了するとフレームがグリーンに変化し、ビープ音が再度発生してフォーカス調整終了を知らせます。
4. フレームが画面から消えます。

ビープ音を消すには



Windows:

1. メニューバーの設定アイコンをクリックしてください。
2. 「一般設定」タブを選択してください。
3. 「サウンド効果」にてフォーカス音のチェックを外してください。

Mac:
1. メニューから「P2V > 環境設定」を選択してください。
2. 「一般設定」タブを選択してください。
3. 「サウンド効果」にてフォーカス音のチェックを外してください。

スナップ写真の撮影

気軽にカメラ映像のスナップ写真を撮ることができます。ソフトウェアを起動し、以下からもっとも便利な方法を選べます。

- カメラ本体のシャッターキーを押す
- ソフトウェアのカメラアイコンを押す
- キーボードのEnter／Returnキーを押す

スナップ写真を撮ると：

- シャッター音が発生します。
- ライブ映像が一瞬停止し、スナップ写真のプレビューを表示します。

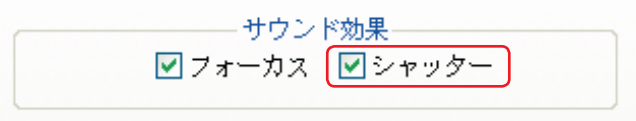
ヒント：
プレビューを確認すればレビューモードに切り替えずとも撮りたい写真が撮れたかどうかを判別できます。

スナップ写真の閲覧

レビューモードにてスナップ写真の一覧を確認できます。

1. 画面左側のレビューモードタブをクリックしてください。最新のスナップ写真がデフォルトで表示されます。
2. これまでに撮影した写真の一覧がレビューモード画面下部に表示されます。←／→ボタン・アイコンをクリックするか、スクロールバーを移動させて写真を選択できます。

シャッター音を消すには



Windows:

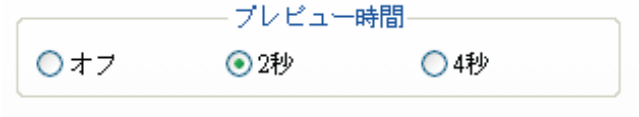
1. メニューバーの設定アイコンをクリックしてください。
2. 「一般設定」タブを選択してください。
3. 「サウンド効果」にてシャッター音のチェックを外してください。

Mac:

1. メニューから「P2V > 環境設定」を選択してください。
2. 「一般設定」タブを選択してください。
3. 「サウンド効果」にてシャッター音のチェックを外してください。

プレビュー効果を設定するには

プレビュー時間はデフォルトで2秒です。さらに長い時間を選択したり、プレビューそのものをキャンセルしたりできます。



Windows:

1. メニューバーの設定アイコンをクリックしてください。
2. 「一般設定」タブを選択してください。
3. 「プレビュー時間」にてオフ、2秒、4秒から選択してください。

Mac:

1. メニューから「P2V > 環境設定」を選択してください。
2. 「一般設定」タブを選択してください。
3. 「プレビュー時間」にてオフ、2秒、4秒から選択してください。

タイマー機能を利用するには

カメラモードにて、メニューバーから「タイマー」を選択してください。

- 10秒は家族や友人たちと一緒に写真を撮る場合に有効です。
- 3秒はP2V本体のシャッターキーを利用する場合、スタンドのブレが収まるのを待つ場合に特に有効です。

タイマー機能が有効になると：

- カウントダウンのビープ音が発生します。
- カウントダウンの秒数が画面に表示されます。

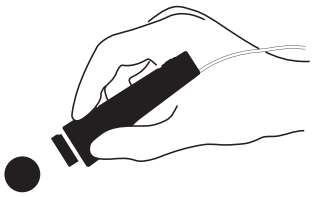
位置決めポイント2プロフィール

P2Vはモニター固定の従来の方法にとらわれずにポジションを指定できます。ペン形状の本体を手に持っていただいても、スタンドを利用して位置を微調整していただいても利用できます。

固定対象を撮影したり、マクロ撮影を利用するには

スタンドにP2Vを取り付けて位置を決めるか、またはスタンドを調整してからP2Vを取り付けることもできます。
スタンド頭部の3つのコネクタと可動式アームを利用して、お好みの位置にP2Vを設定してください。
対象物とアングルが固定されている場合、S（Single)オートフォーカスが有効です。

P2Vを手に持って対象に近づき、マクロ撮影を楽しんでいただくこともできます。

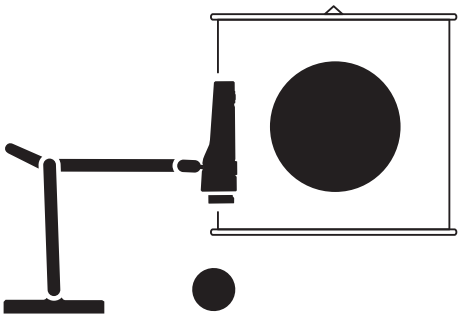


ヒント：
- *マクロ撮影は最短5cmの距離まで有効です。*
- *S（Single)オートフォーカスの場合、P2V本体のフォーカスキーまたはソフトウェアのフォーカスアイコンを押してフォーカスを再調整してください。*

手元の資料を共有するには

P2Vを利用してドキュメントを皆で共有できます。

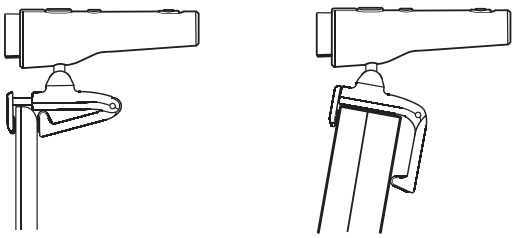
1. P2Vをドキュメントの横に配置します（ユーザーの視界を妨げないようにします）。
2. アームを曲げて、P2Vがドキュメント上部から真下を覗くようにします。
3. P2Vをスタンド頭部のサイドコネクタに接続すれば、テキストの方向と映像の方向を一致させることもできます。
4. ソフトウェアを起動し、画面を調整して、フルスクリーンでお楽しみください。



ヒント：
メニューの反転機能を利用して映像の向きを切り替えることもできます。詳細は15ページをご参照ください。

従来のウェブカメラと同様に使用するには

P2Vを付属のクリップに固定し、モニターに取り付けてください。薄型モニターの場合は、クリップの前面を引き伸ばしてモニターを挟み込むこともできます。この状態でも、P2Vの向きを上下左右に調整できます。

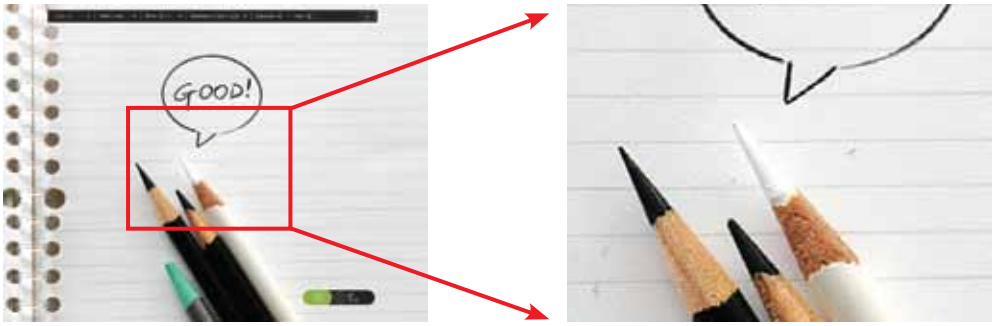


3. カメラ映像の調整

カメラモードの各種機能を利用して、ライブ映像がどう映るのかを細かく設定できます。画質を調整する場合は、設定画面内の画質調整タブを選んでください。詳細は20ページに記載してあります。

映像をズームする

メニューから「ズーム」を選択し、倍率を選択してください。中心を起点にして映像がズームされます。スナップ写真を撮ると、ズームした状態で撮られます。



1x（左）から3x（右）へズーム

ヒント：
デジタルズームを利用しますので、映像の内容や解析度に変化は起こりません。

露出量を変える

メニューから「露出補正」を選択し、露出量を調整してください。例えば、日中と夜間で露出量を変えてみることもできます。

ヒント：
- デジタル処理で露出量を調整しているため、P2Vのレンズ位置は変更しません。
- 画質を調整する場合は、設定画面内の画質調整タブを選んでください。詳細は20ページに記載してあります。

画面を反転する

映像を上下または左右に反転できます。カメラモードから「反転」メニューを選択してください。

オリジナル

左右反転

上下反転

左右＋上下反転

解像度を変更する

メニューから「解像度」を選択して映像の解像度を変更できます。解像度を上げると画面が鮮明になりますが、画面の更新頻度（フレームレート）が下がります。解像度を下げると画面は多少粗くなりますが画面の動きがなめらかになります。

ヒント：
- フレームレートは「fps」とも表記されます。
- 同じ解像度であっても画面内容によってフレームレートは変化します。

画面サイズを変更する

画面サイズを変更する場合は、画面右下のコーナーをクリックして引き伸ばしてください。ズーム倍率と解像度は変わりません。

ヒント：
- 画面サイズを最大にする場合は、フルスクリーンモードを選択すると便利です。
- ウィンドウズ0Sをご利用の場合は、画面の下端をクリックしても画面サイズを変更できます。

4. スナップ写真の調整

スナップ写真を撮った（詳細は8ページを参照してください）後に、レビューモードにて内容を確認し、簡単な編集作業を行うことができます。ズーム、回転、コピー、削除などのメニューを選択できます。写真フォルダを開き、写真ファイルを直接操作することもできます。

写真をズームする

レビューモードにて、メニューから「ズーム」を選択して倍率を指定してください。ソフトウェアを閉じると、倍率は元に戻ります（写真そのもののサイズや解像度に変化はありません）。
以下の方法でもズームは可能です：

- マウスのスクロールキーを利用する
- 写真上で右クリックし、コンテキストメニューからズームを選択する

ズームした後、写真をクリックして移動させ、見たい箇所を中心に持ってくることもできます。

写真を回転する

メニューから「回転」を選択して右回転または左回転を行えます。写真は各回転ごとに90度回転します（4回転で元の位置に戻ります）。写真の表示サイズは画面に応じて自動的に調整されます（写真のサイズそのものは変化しません）。

左回転

オリジナル

右回転

写真をコピーする

写真の上で右クリックし、コンテキストメニューからコピーを選択してください。ショートカットキーも利用できます。（Windows）：Ctrl + C （Mac）：Command + C

写真を削除する

1. 削除したい写真を選択してください。複数の写真を一度に選択することもできます。全てを一度に選択する場合はショートカットキーをご利用ください。（Windows）：Ctrl + A （Mac）：Command + A
2. メニューから「削除」を選択するか右クリックしてコンテキストメニューから削除を選択してください。Delキーを押しても同じ効果が得られます。
3. 削除確認用メッセージが出現します。OKをクリックして削除を完了してください。

写真フォルダを開く

次の方法でフォルダを開くことができます。

- 写真上で右クリックし、コンテキストメニューから「写真フォルダを開く」を選択する
- 画面のフォルダアイコンをクリックする

フォルダアイコン

OS標準のファイル管理プログラムが開き、写真フォルダとその内容を表示します。

ヒント：
写真はJpegフォーマットで保存されるので、一般の画像編集用ソフトで簡単に編集が行えます。

5. フルスクリーンモードの活用

フルスクリーンモードにてライブ映像を大画面で楽しめます。プレゼンテーションなど、複数の人達と映像を共有する場合に有効です。

フルスクリーンモードを起動する

1. カメラモードに入り、映像が画面に表示されているかどうかご確認ください。
2. フルスクリーンモードタブをクリックしてください。

カメラモード

フルスクリーンモード

3. カメラモード内のアイコンはフルスクリーンモード内でも使用できます。

アイコン以外の画面をクリックするとアイコンが消え、ライブ映像のみの画面を楽しめます。再度画面をクリックすると元に戻ります。

フルスクリーンモードを解除する

1. 画面右上のEscアイコンをクリックするか、

Escキーを押してください。
2. 画面はカメラモードに戻ります。

ヒント：
レビューモードからでもフルスクリーンモードに入れますが、戻る場合は常にカメラモードに戻ります。

設定メニューからさらに細かい設定内容を選択できます。

- Windows：メニューバーの設定アイコンをクリックしてください。

- Mac：「P2V > 環境設定」メニューを選択してください。

画質を調整する

設定画面の画質調整タブから、画質を微調整できます。

1. カメラモードにてライブ映像が見えているかどうかご確認ください。
2. 設定画面から「画質調整」タブを選択してください。
3. 各パラメータのバー位置を変えて画質を調整してください。画質はリアルタイムに変化します。

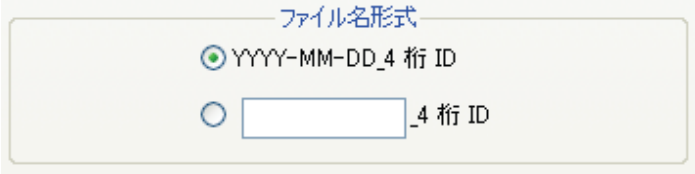
画質を初期設定に戻す場合、「初期値に戻す」ボタンをクリックしてください。

パラメータ	説明
明度	画質を明るくしたり、暗くしたりできます。
コントラスト	映像の対比を浅くしたり、深くしたりできます。
ガンマ	ガンマ値を補正すると、画像を自然色に近づけることができます。
彩度	色の鮮やかさを調整します。
色合い	赤、黄、緑の色相を調整します。
鮮明さ	映像のシャープさを調整します。

ヒント：
- *カメラモードの「露出補正」メニューを使用すると、露出量の調整も行えます。詳細は14ページをご参照ください。*
- *いったんスナップ写真に収めた画像は調整できません。スナップ写真を撮る前に、カメラモードにて映像を調整してください。*

ファイル名形式を変更する

スナップ写真はJpegフォーマット(*.jpg)で保存されます。ファイル名の形式は以下の2種類から選択できます。設定画面から、「一般設定」タブ内の「ファイル名形式」コーナーをご覧ください。



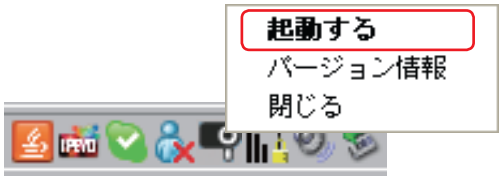
YYYY-MM-DD_4桁ID	られた日時の後に4桁のID番号を追加します。 例：2010-06-22_0001.jpg （2010年6月22日に撮られた最初の写真）
（ユーザー設定）_4桁ID	ユーザー設定のキーワードの後に4桁のID番号を追加します。 例：IPEVO_0001.jpg

パソコンが起動する際に、ソフトウェアを同時に起動する (Windowsのみ)

パソコンが起動すると、P2Vソフトウェアも起動して下部のタスクバーにアイコンが追加されます。

この機能をキャンセルする場合は、設定画面から「システム」タブを選択し、「いいえ」を選択してください。

タスクバーアイコンを右クリックして「起動する」を選択すればソフトウェアの画面が開きます。



言語を選択する

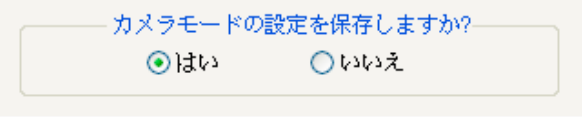
メニュー言語として他の言語を選択できます。

Windows：
設定画面から「システム」タブを選択し、日本語以外の言語を選択してください。

Mac：
OSの言語を日本語から英語または繁体字中国語に切替えた後、P2Vソフトウェアを再起動してください。メニュー言語が切り替わります。

カメラモードの設定を常に保存する(Windowsのみ)

カメラモードの設定内容を保存して、ソフトを起動する度に設定しなおす手間を省くことができます。
設定画面から「一般設定」タブを選択し、カメラモードの設定を保存するよう選択してください。

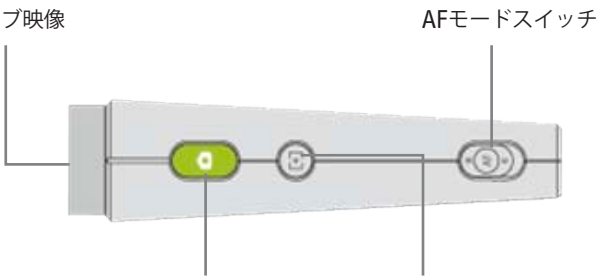


ヒント：
設定画面（一般設定タブ、画質調整タブ、システムタブ）の内容はこの項目に関係なく常に保存されます。

7. 他のアプリケーションでP2Vを使用するには

専用ソフトウェアを使わずとも、他のアプリケーションを使用してP2Vの映像を楽しむことができます。ここではビデオ会議用として広く利用されているスカイプ (Skype)での利用法を紹介します。
以下に専用ソフトウェア以外で有効または無効な本体機能を表示します。

有効：

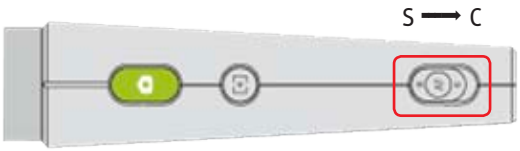


無効：

ヒント：
- 他のアプリケーションを開く前に、P2V専用ソフトウェアを閉じてください。
- P2Vをウェブカメラとして選択する方法はアプリケーションごとに異なります。詳細は各アプリケーションのヘルプをご参照ください。
- フォーカスキーが作動するアプリケーションも一部存在します。

ステップ１：P2V本体を設定する

1. P2Vをパソコンに接続してください。
2. AFモードスイッチをC(Continuous)に設定してください。



ヒント：
他のアプリケーションではフォーカスキーが動作する保証はありません。よって、P2Vが常にフォーカスを自動調整し続けるC（Continuous)を選択しておいてください。

ステップ２：アプリケーションを開く

1. アプリケーション (今回の場合、スカイプ) を起動してください。
2. ツール＞オプション (Windows) またはスカイプ＞環境設定（Mac)メニューを開いてください。
3. ビデオデバイスのタブを選択してください。

ステップ３：P2Vをウェブカメラに指定する

1. P2Vをウェブカメラの一覧から選択してください。(一般のUSBウェブカメラとして認識される場合もあります)
2. プレビューにP2Vの映像が現れることを確認してください。
3. 通話設定タブからビデオ通話をオンにすれば、P2Vを利用してビデオ会議が実現できます。

ヘルプを見る

アイピーボ社のウェブサイトへアクセスし、最新版のソフトウェアやマニュアルをダウンロードできます。

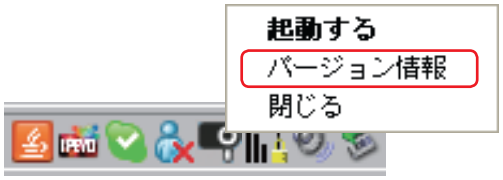
- (Windows)：メニューバーからヘルプアイコンをクリックしてください。

- (Mac)：ヘルプメニューから「P2Vヘルプ」を選択してください。

バージョン情報を見る

ソフトウェアとファームウェアのバージョン情報を見ることができます。

- (Windows)：下部のタスクバーアイコンを右クリックして、「バージョン情報」を選択してください。



- (Mac)：P2Vメニューから「P2Vについて」を選択してください。

設定画面からもバージョン情報を参照できます。

- (Windows)：設定画面から「システム」タブを選択してください。

- (Mac)：P2Vメニューから「環境設定」メニューを選択してください。

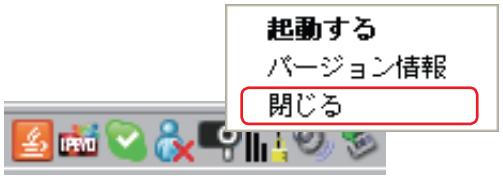
ソフトウェアを閉じる

画面を閉じるには：

- (Windows)：画面右上のアイコンをクリックするか、Alt+F4（ショートカットキー）を押してください。
- (Mac)：画面左上のアイコンをクリックするか、Command+W（ショートカットキー）を押してください。

ソフトウェアを閉じるには：

- (Windows)：下部のタスクバーを右クリックして「閉じる」を選択してください。



- (Mac)：P2Vメニューから「P2Vを終了」を選択するか、Command+Q（ショートカットキー）を押してください。

ショートカットキー一覧

機能	モード	Windows	Mac
スナップ写真を撮る	全て	Enterキー	Returnキー
画面を閉じる	カメラ／レビュー	Alt+F4キー	Command+Wキー
ソフトウェアを閉じる	全て	（無し）	Command+Qキー
フルスクリーンを抜ける	フルスクリーン	Escキー	Escキー
ズームイン	レビュー	+キー	+キー
ズームアウト	レビュー	-キー	-キー
写真をコピーする	レビュー	Ctrl+Cキー	Command+Cキー
写真を削除する	レビュー	Delキー	Delキー
前の写真に移動する	レビュー	←	←
次の写真に移動する	レビュー	→	→
全ての写真を選択する	レビュー	Ctrl+Aキー	Ctrl+Aキー

FAQおよびトラブルシューティング

- www.ipevo.jpにて製品関連情報を掲載しています。
- ソフトウェアがP2Vを認識しない場合は、ウェブカメラをパソコンに再度接続し、ソフトウェアを再起動してください。

ユーザーマニュアルバージョン履歴

バージョン	日付	詳細
V1.2	2012年7月30日	画像アップデート

保証規定

1. 保証期間内に正常な使用状態で使用された場合に限り品質保証しております。万一保証期間内で故障がありましたら、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2. 次のような場合は保証期間内でも有料修理となります。
   a. 保証書をご提示されない場合
   b. 所定の項目をご記入されない場合
   c. 故障原因がお客様による取り扱い上の不注意である場合
   d. お客様や運送会社による輸送・移動中の衝撃による場合
   e. 天変地異、および公害や異常電圧その他の外部要因による故障や損傷
3. お客様ご自身による改造、または修理があったと弊社が判断した場合は、保証期間内での修理そのものをお受けいたしかねます。
4. 原因を問わず、本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、 間接の障害については、弊社はそのいかなる責（データ損失、パソコン破損を含む）を負わないものとします。
5. 修理ご依頼品を郵送、 またはご持参される場合の諸費用は、 お客様のご負担となります。着払いはお受けいたしかねます。
6. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

この装置は、クラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI - B

© 2009 IPEVO Inc. All rights reserved.

IPEVO
Experience Over IP

カスタマーサービス【輸入元】（株）来夢
513-0825　三重県鈴鹿市住吉町5769-9
Email: cs@ipevo.jp
Tel: 050-5809-7370

GO! http://www.ipevo.jp